

ウミガメ保護柵について

・設置場所：① いなか浜

キャンプ場側	なし		
浜入口～2本三角	(長さ) 約 150m	(幅) 約 15m	
ハッピー下	(長さ) 約 50m	(幅) 約 15m	
② 前浜	(長さ) 約 10m	(幅) 約 10m	

※ 平成30年度はNPO法人屋久島うみがめ館が卵の移植を実施できない可能性が高いため、踏圧のおそれがある「観察会受付所付近から2本三角周辺」まで保護柵を設置する。観光客の利用が少ないとみられる「キャンプ場側」は試験的に設置しないこととする。なお、これまでどおりウミガメの産卵観察は保護柵外で実施し、キャンプ場下で観察する際は巣を踏まないよう留意する。

平成 29 年度設置結果 (赤線)



平成 30 年度設置案 (赤線)



・特記事項：

キャンプ場下について保護柵を設置しないことでふ化率や脱出率が低下した場合、来年度代替案を考えることとする。

ふ化・脱出調査は環境省職員で実施予定。キャンプ下と保護柵内でそれぞれ10巣ずつランダムに選んでふ化率や脱出率を調査する。